

令和6年度事業の振返りについて

令和6年度事業の振返りについて

『武蔵野市エコプラザ（仮称）管理運営方針』 評価・検証方法

○施設利用者数

施設への来館者数だけでなく、出張型の取り組みの参加者数も含めた指標とする。

○モニタリング評価

無作為抽出などによる市民アンケート調査や市民団体・施設利用者に対するアンケート調査を行う。アンケート調査の内容は事業・施設への評価や期待すること、対象者の施設との関わり、関わったことによる効果・影響などとする。

○ソーシャルインパクト評価

本施設の啓発活動によるごみの量や温室効果ガスの排出量、エネルギー使用量、上下水道使用量などの増減状況や、太陽光パネル、燃料電池、雨水浸透施設の設置数などを把握するほか、環境問題に関心のある人の増加状況をアンケート調査により把握し、効果を測定する。

○SDGsへの貢献度

SDGsのどの項目に該当する取り組みかを事業ごとに事前に示し、モニタリング評価やソーシャルインパクト評価などにより、SDGsへの貢献の可否を判断する。

また、様々な事業を行う中で、SDGs17項目のどの項目に該当するかを予め明示しておくことで、事業参加者にSDGsを意識づけていく。

○（参考）市民参加型施設としての運用状況

施設利用者数

◆来館者数

年度	年間来館者数	(参考数値) 4～1月の来館者数
令和6年度	—	76,468人
令和5年度	92,416人	69,918人

◆小中学校の見学校数、児童生徒数 (R6年度は令和7年1月末現在)

年度	小中学校の見学	
	団体数	児童生徒数
令和6年度	10校 (19日) (うち市内市立小学校8校)	991人
令和5年度	10校 (24日) (うち市内市立小学校7校)	760人

- 来館者数は約6,500人増加
- 市内市立小学校は12校中8校が見学

施設利用者数

◆各事業の実施・参加状況（令和7年1月末現在）

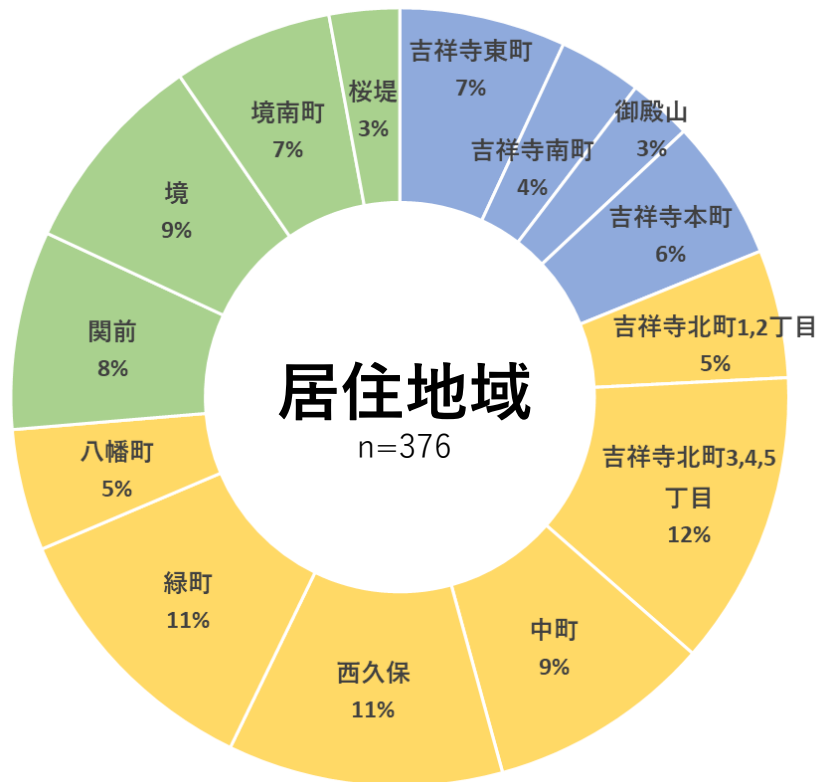
	事業名	期日	内容	実施・参加状況
イベント	むさしの環境フェスタ	11月17日	市民一人ひとりの環境配慮行動の促進、環境に関する市民団体や事業者の活動や交流の促進を目的として実施	出展：27団体 来場：5,457人
	エコ・チャレンジ	3月8日	環境の学校youthプロジェクトの成果発表、気象予報士による講演会を予定	—
講座・ワークショップ	環境の学校	10～2月(8回)	概ね中学生以上の市民を対象に、多様な環境問題（ごみ・資源循環、エネルギー、緑、水循環、生物多様性など）への理解を深めることを目的として実施	144人 (6回実施、残り2回予定)
	環境の学校 Youthプロジェクト	むさしのyouthフォーラム 9月 企画検討・実践プログラム 10～3月(3回)	中高生及び大学生世代を対象に、身近な環境問題等の解決に向けた活動内容の相互発表（むさしのyouthフォーラム）や、企画を検討・実践するプログラムを実施	むさしのyouthフォーラム 23団体・79人 企画検討・実践プログラム 14人
	エコreゾート ワークショップ	通年	主に未就学児から小学校3年生までの子ども向けに、ワークショップを実施。GW、夏休みには集中的に実施	94回
その他	ものづくり工房	通年	常設の工作スペース。廃材利用し自由に工作できる。	100～500人/日程度
	展示	通年	イベント等で作成したパネル等の常設展示	—
	環境展	6月1～30日	6月の環境月間に合わせて、環境に関する施策についてパネル等を展示、昨年度Youthプロジェクト企画の実施	6,172人 ※6月来館者数
	緑のカーテン	6～10月	ゴーヤ苗及びシカクマメ苗を配布し、生育記録等のレポートを提出してもらう。	150世帯 レポート44件

○その他の事業等

- ・エコreゾートワークショップ等の催事の開催日(土日祝)に、昼食の時間帯を含めて1日楽しんでいただけるよう試行的にキッチンカーを誘致。来館者数は200人/日程度来館が増加している。

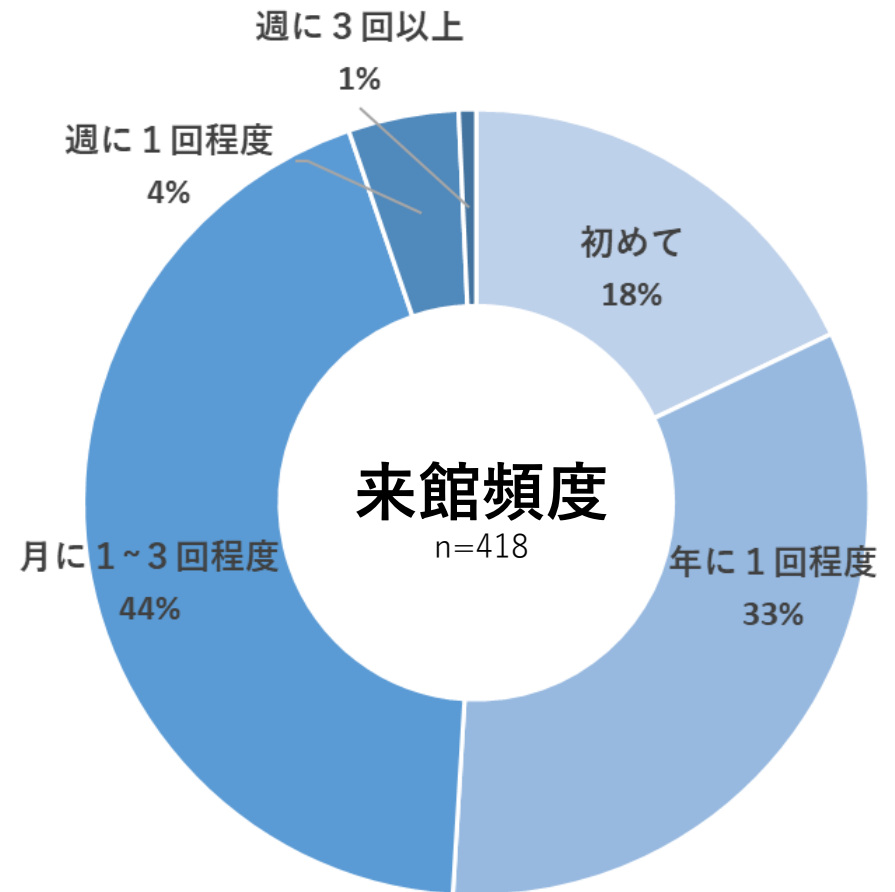
モニタリング評価

◆ワークショップ参加者向けアンケート結果（市外、無回答を除く）令和7年2月末現在



来館者の居住地域

やや中央地域からの来館が多いものの、市内全域からバランスよく来館されている。

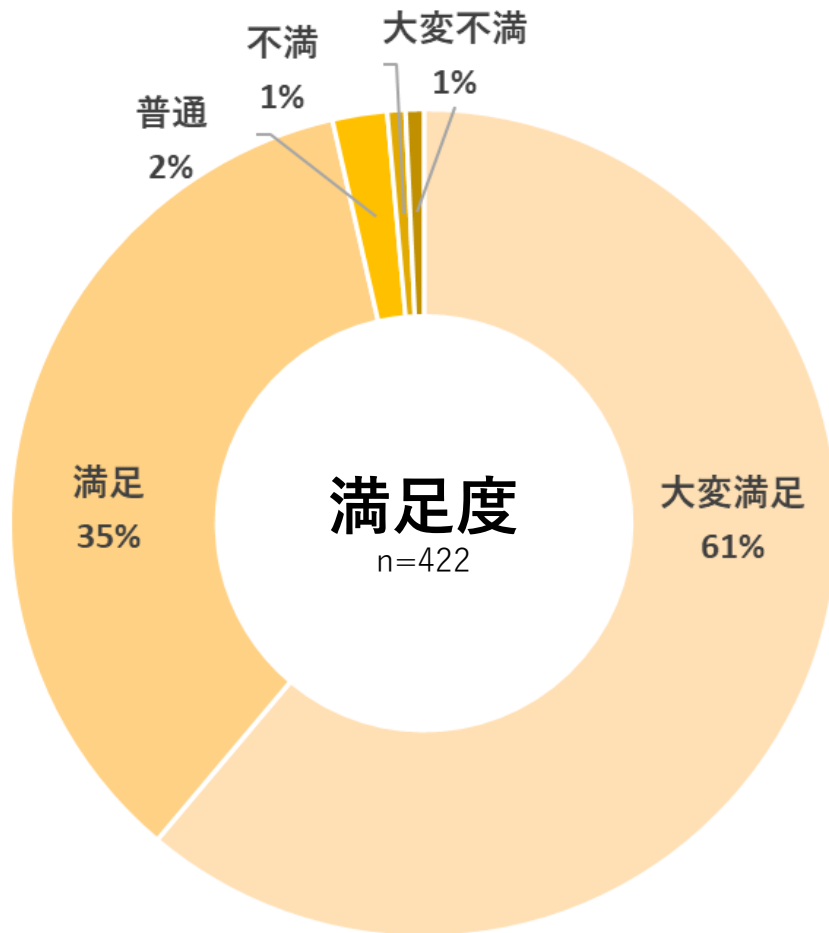


来館頻度

初めての来館者が2割、概ね5割の方が複数回来館されており、バランスよく新規来館者、リピーターを獲得している。

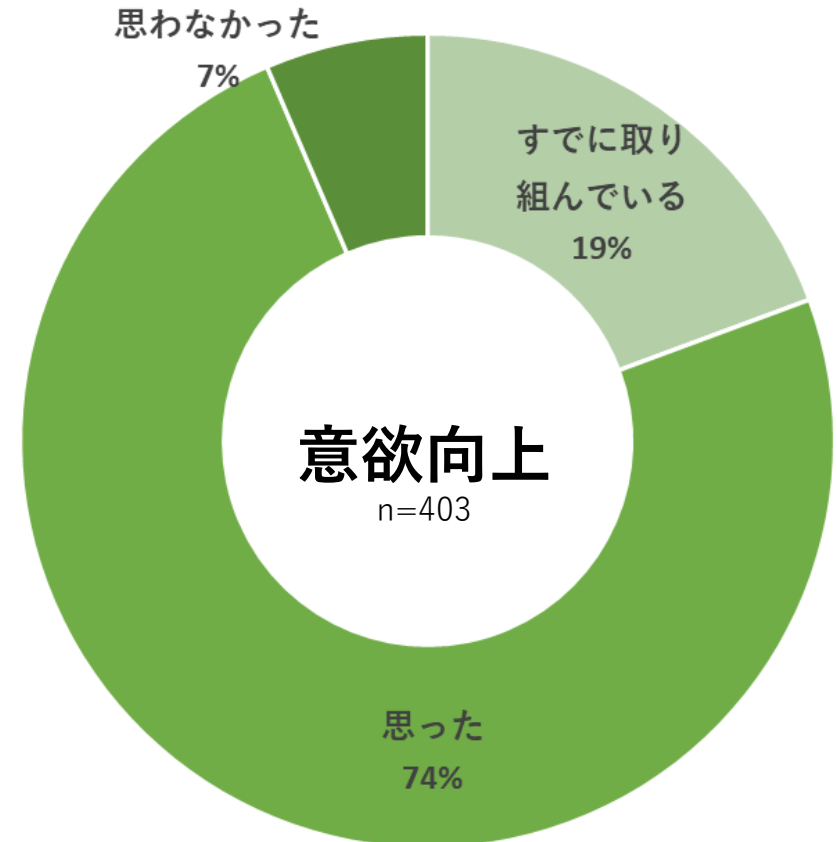
モニタリング評価

◆ワークショップ参加者向けアンケート結果（無回答を除く） 令和7年2月末現在



満足度

大変満足、満足の2項目を合わせると96%を占めており、満足度は高くなっている。



取組み意欲

すでに取り組んでいるが19%、取り組みたいと思ったが74%となっている。

参考資料(市民参加型施設としての運用状況)

◆市民団体等による環境啓発事業への支援メニュー

市民団体等による環境啓発事業の支援は、主に場所の貸出し、広報、費用を支援している。

事業名	実施時期	施設使用の支援	広報の支援	費用の支援
むさしの環境フェスタ	年1回(11月中旬頃) 募集は6月頃	占有可	市報、市HP、市SNS エコリゾ HP、エコリゾ SNS メルマガ(月1回) チラシ(子育て施設、小学校等)	環境啓発事業費 補助金の申請可
エコreゾート ワークショップ	概ね毎週末に開催 募集(前々月上旬×切)	占有可	市報、市HP、市SNS エコリゾ HP、エコリゾ SNS メルマガ(月1回)	環境啓発事業費 補助金の申請可
施設予約利用	随時	占有可	エコリゾ HP、エコリゾ SNS メルマガ(月1回)	環境啓発事業費 補助金の申請可
自由来館	随時	—	メルマガ(月1回)	環境啓発事業費 補助金の申請可

○場所の貸出し、広報、費用の支援について、環境を切り口として幅広く利用してもらうため手続きを簡素化した。

○市報掲載を伴う場合は、日程や企画内容を早い段階で決定する必要がある。広報支援を必要としない団体は、施設予約利用により実施している。

○支援メニューについては改めて周知を図っていく。

参考資料(事例紹介)

むさしの環境フェスタ、エコreゾート ワークショップ等



団体名

水の学校サポーターズ・サロン

事業名

WS) 下水に流してはいけないものとはな～に？
環境の学校) 井の頭恩賜公園まち歩きツアー～武蔵野の水とみどりを巡る～

活動概要

○平成26年度から5年間実施された「水の学校」参加者の団体
○むさしの環境フェスタや土日に、実験装置「詰まらん管」を使った実演とクイズ形式のWSを実施
○「環境の学校」講師として武蔵野市の上下水道等、水関連のフィールドワークを実施

利用されている制度等

- ・エコreゾートワークショップ
- ・むさしの環境フェスタ
- ・環境の学校

施設予約利用



団体名

NPO法人雨水まちづくりサポート

事業名

雨にわNbSプロジェクト

活動概要

(グリーンインフラ大賞資料参照)

利用されている制度等

・施設予約利用



第5回グリーンインフラ大賞「国土交通大臣賞」

◆ 武蔵野台地における『雨にわ』による NbS の普及・実証事業

【受賞者】 特定非営利活動法人雨水まちづくりサポート

一般財団法人世田谷トラストまちづくり

【所在地】 東京都世田谷区、武蔵野市

【概要】 市民・民間が参画する「流域治水」、「雨にわ」の認知度向上と実践の取組

調査・計画・設計・施工・点検・維持管理・モニタリング・効果評価を通じた2地域（世田谷区、武蔵野市）での雨にわの実践と地中も含めた雨水の見える化を実現。様々なプログラムを通じた自治体・市民の雨にわの設置プロセスへの参画による幅広い世代への普及・啓発を実施。

(例) 親子向け普及ワークショップ (WS)、市民向け実践WS、自治体職員向け調査WS、イベント参加 (子供霞が関見学デー、武蔵野エコマルシェ等)

施設予約利用、環境啓発事業支援補助金



団体名

MAKE Clean & Team

事業名

朝活（朝から清掃活動）

活動概要

- ・ 高校生・大学生を対象とした「環境の学校Youthプロジェクト」から生まれた企画・団体が実施している。
- ・ 月1回程、参加者を募り、ごみを拾いとコーヒースタンドにより、地域のコミュニティの場づくりを目指し実施している。

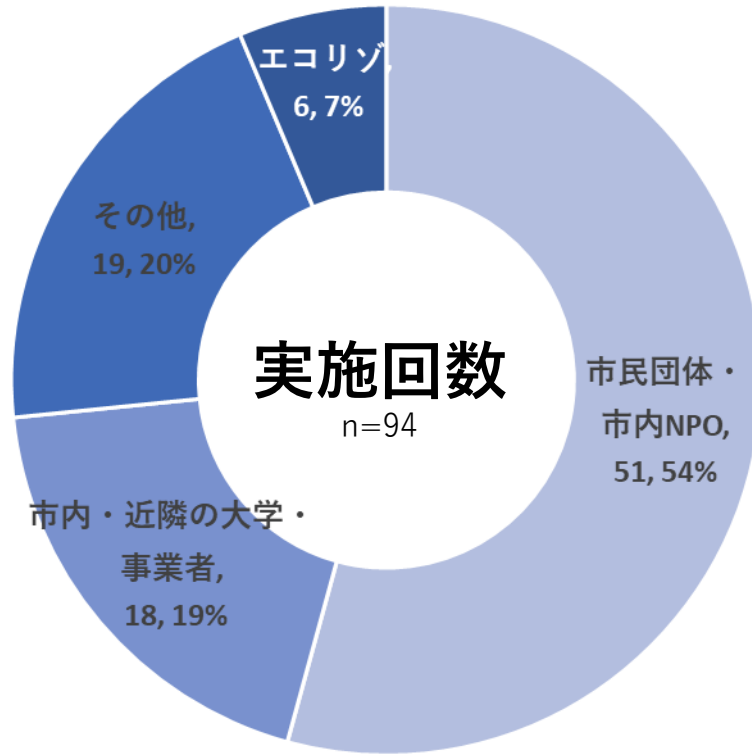
利用されている制度等

- ・ 施設予約利用
- ・ 環境啓発事業費補助金

参考資料(市民参加型施設としての運用状況)

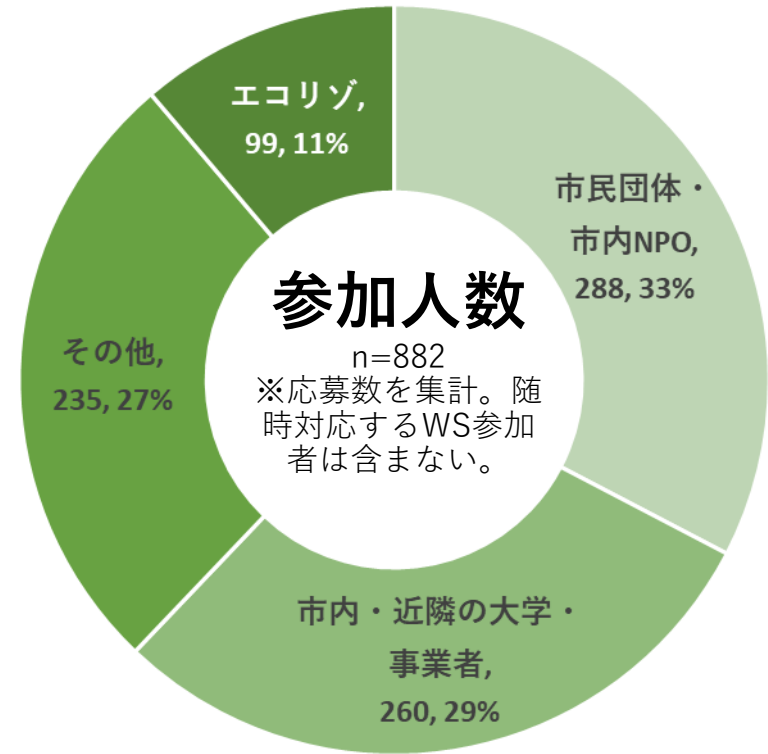
◆ワークショップ参加者向けアンケート結果 実施団体属性別の実施回数及び参加人数

令和7年2月末現在



実施回数

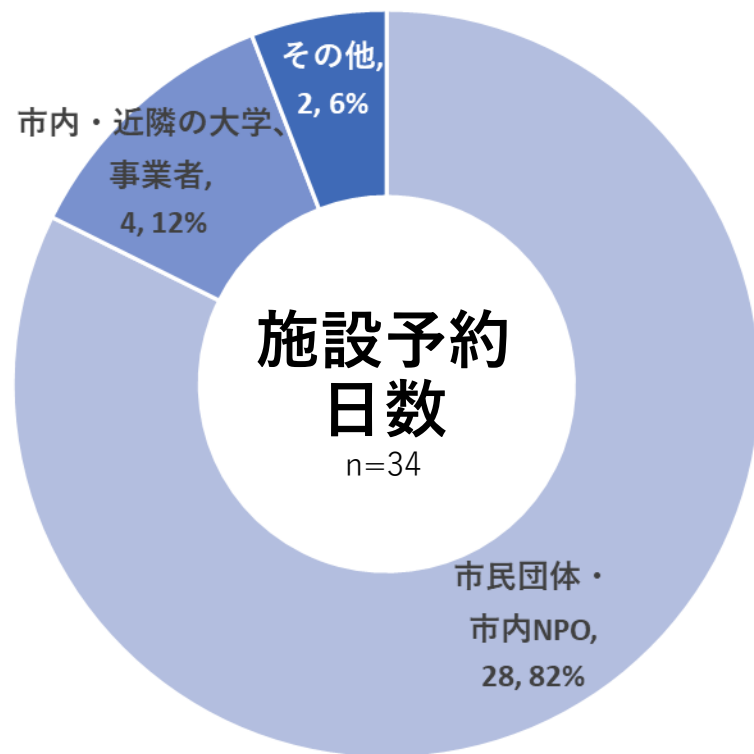
年間94回の子ども向けワークショップを開催。市民団体や市内NPOによる開催が最も多く半分程度を占めている。



参加人数

令和7年2月末現在で、882人が参加した。幅広く参加されている。

◆施設予約利用日数 令和7年2月末現在



施設予約日数

施設予約利用は年間34日。主に市民団体や市内NPOに利用されている。

参考資料(市民参加型施設としての運用状況)

◆ボランティア サポーターについて

以下は、想定されていた3つの種類の概要及び現状

類型	概要	現状
講師 サポーター	専門性を活かし、講演・講座の講師となるサポーター	○環境の学校の講師を依頼したケースがある。
企画 サポーター	主体的な企画・運営により、講座、ワークショップなどを開催するサポーター	○エコreゾートワークショップに参加し、企画・運営するケースがある。
施設運営 サポーター	受付や廃材の整理など日常的な作業を担うサポーター	○現在受付や廃材整理は、エコreゾートのスタッフが担っている。

○企画サポーターについて

1人でなくグループで企画・運営することが一般的のため、市民団体等の取扱いになっている。

○施設運営サポーターについて

受付など日常的な業務は、人員が薄くならないようにシフトを組むため、相当数の参加人数とマネジメント、研修などが必要となることからハードルが高い。例えば、人手があると早く終わるような作業について、ボランティア募集するなどしながら、お手伝いいただける方々とのネットワークを形成することが考えられる。

参考資料(市民参加型施設としての運用状況)

◆機能と事業（管理運営方針）の取り組み状況

以下は、機能別に想定されたプログラム例。**太字**は実施済みの事業、**点線枠**は未実施の機能

想定プログラム例（太字は実施済）	現状	想定プログラム例（太字は実施済）	現状
イベント、展示（環境フェスタ、環境展）	環境フェスタを開催。環境の学校のグラフィックコーディング等を展示	公募提案型啓発事業(講座、勉強会、イベント)	環境フェスタ、子ども向けWSの出展を公募。補助金を交付
連携（定例会議、各種連携事業）	あったかまり等庁内連携、雨にわ等市民団体連携により実施	相談支援（相談、助成制度紹介、活動紹介・マッチング）	施設利用等制度や学校授業の講師等を相談支援
環境の学校(人材育成、水の学校拡充版)	大人向け講座の環境の学校を開催	アーカイブ（活動の記録・閲覧・活用）	HPやSNSに活動記録をアーカイブ。公文書は歴史館により保存
情報発信ツール（HP、ニュースター）	施設のHP、SNS、メルマガを運用	ゲストティーチャー(人材活用、場・機会拡充)	出前授業など場・機会が創出されていない。
調べ学習(情報コーナー) (PC検索・図書・教材貸出)	環境関連図書を配架	環境配慮設備の解説 (太陽光パネル、雨水タンクなど)	雨にわ・雨水タンク紹介パネル設置。 学校向け太陽光プログラムを検討
体験型展示物の作成・更新 (WS、展示解説)	子ども向けWS等を開催	ものづくり工房・廃材ストック棚、実験・観察コーナー、環境絵本や環境遊具のある遊び場	ものづくり工房を運営、環境にまつわる絵本、遊具を運営
各種体験事業 (講座、フィールドワーク、モエタリング など)	大人向け講座の環境の学校、子ども向けWS等を開催	コミュニティカフェ(環境を切り口とした交流の場)	市民団体により、定期的の実施されている。

○想定された機能と事業の実装について

令和7年11月に開館から5年を迎えることになるが、管理運営方針で想定された機能と事業が概ね実装された。実装にあたっては、広く市民に届くよう到来館者、催事参加者を確保し、併せて環境啓発・環境学習の仕組みやテーマについて、運営会議の意見を聴きながら実施することができた。

○想定プログラムから追加された事業について

他部署からの移管された「緑のカーテン」や、対象事業がなかった中高生・大学生に向けたyouthプロジェクトを実施している。

令和7年度の事業予定について

令和7年度の事業予定について

事業名	予定	内容
むさしの 環境フェスタ	11月16日	市民一人ひとりの環境配慮行動の促進、環境に関する市民団体や事業者の活動や交流の促進を目的として実施
環境の学校	6回 (概ね隔月)	概ね中学生以上の市民を対象に、多様な環境問題（ごみ・資源循環、エネルギー、緑、水循環、生物多様性など）への理解を深めることを目的として実施
環境の学校 Youthプロジェクト	むさしのyouthフォーラム 9月頃 Youthフェスタ(仮称) 3月頃	中高生及び大学生世代を対象に、身近な環境問題等の解決に向けた活動内容の相互発表（むさしのyouthフォーラム）や、企画を検討・実践するプログラムを実施
エコreゾート ワークショップ	通年	主に未就学児から小学校3年生までの子ども向けに、ワークショップを実施。GW、夏休みには集中的に実施
ものづくり工房	通年	常設の工作スペース。廃材利用し自由に工作できる。
展示	通年	イベント等で作成したパネル等の常設展示
環境展	6月1～30日	6月の環境月間に合わせて、環境に関する施策についてパネル等を展示、昨年度Youthプロジェクト企画の実施
緑のカーテン	6～10月	ゴーヤ苗等を配布し、生育記録等のレポートを提出してもらう。

○その他の事業等

- ・ 出前講座のプログラム作成、エコreゾート内での試行実施
- ・ 市民参加型施設としての利用方法の周知、段階的なサポーター募集
- ・ 土日祝の催事に合わせたキッチンカー誘致

(参考)令和7年度の開館カレンダー

令和7年度 むさしのエコreゾート開館日カレンダー

休館日



2025年4月						
Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

2025年5月						
Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

2025年6月						
Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

2025年7月						
Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

2025年8月						
Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

2025年9月						
Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

(参考)令和7年度の開館カレンダー

令和7年度 むさしのエコreゾート開館日カレンダー

休館日



2025年10月

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

2025年11月

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

2025年12月

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

2026年1月

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

2026年2月

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28

2026年3月

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				